

2 移住者支援

施策の充実

■定住促進住宅整備事業

9千万円
移住者向けの住宅の整備。10軒分の借り受けを計画し、内訳は、設計・施工管理委託1千万円、工事費8千万円。

3 切れ目のない

子育て支援

■在宅子育て応援事業補助金

1500万円

保育施設等を利用しないで、在宅での子育てを希望する保護者を支援するもので、3歳児未満を対象として、第1子と第2子は月額2万円、第3子以降は月額3万円を補助するもの。

■不妊治療費補助金

200万円

特定不妊治療費を今年度から補助するもの。

A 宮川 健康福祉課長



特定不妊治療は、医療保険の適用外なので、

その高額の治療費が利用者の大きな負担になるため、県の補助金に上乗せする形での補助を予定。県の助成だけでは全額を賄えない場合を対象として、1件最大20万円を補助する制度としている。

町内の対象者を5人前後と見込み、治療1回あたり10万円の補助を20件計上している。

4 地域で支える

健康づくり

■建設補助金

2834万円

入野地域の福祉の拠点として、あったかふれあいセンターよりあいと、グループホームくろしお建設への補助金。

■集落活動センター整備事業

4844万円

集落維持の仕組みづくりとして、蛸瀬地域で集落活動センターを整備するもの。

主な内訳は次のとおり。

- ・設計監理委託 324万円
- ・工事請負費 3660万円
- ・備品購入費 607万円



集落活動センター整備予定の旧馬荷小学校

5 防災対策の充実

■木造住宅耐震事業

1億8880万円

主な内訳は次のとおり。

- ・診断委託費 1018万円
- ・改修設計費補助金 4500万円
- ・150戸分を見込み計上。
- ・改修工事費補助金 1億3200万円
- ・120戸を見込み計上。

■避難所環境整備事業

8465万円

県の補助事業によるもので、内訳は次のとおり。

- ・工事請負費 4200万円
- ・1カ所100万円、42カ所の避難所の改修工事などを予定。
- ・備品購入費 4265万円
- ・1カ所100万円、42カ所分と、高台に施設のない鈴地区のテントの購入費65万円を予定。

Q 宮地 葉子議員

この事業の工事内容と、備品の内訳は。

A 松本 情報防災課長

町は、現在、42カ所の避難所運営マニュアルを作成している。そのマニュアルが完成した避難所に対して、県でその次の年だけ3分の2の補助という制度を活用して実施するもの。

内容は、1事業に対して最大200万円、集会所、避難所などに手すりやスロープなどの整備工事費と、屋外の

トイレや車いすなどの倉庫備品購入費にそれぞれ100万円としている。

具体的な計画は、今後、マニュアルの完成後に、地域の皆さまと協議をして内容を詰めていきたい。



避難所の一例(高知県大規模災害に備えた避難所運営マニュアル作成の手引きより)

6 生きる力を

はぐくむ教育の充実

■学校支援員配置事業

1897万円

基礎学力、及び思考力の育成、学習意欲の向上を図るもの。内訳は、小学校1518万円、中学校379万円。

Q 森 治史議員

この見込み人数と内容は。